

第6章

銀行・郵便局

6-1. 銀行口座 (銀行にお金を入れたり出したりできるようにする)

6-1-1. 口座を開きたいとき



必要なもの>

<p>① 銀行でひらくとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在留カード ・はんこ (「シャチハタ」スタンプタイプは使うことができません)
<p>② 郵便局 (ゆうちょ銀行) でひらくとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在留カード ・はんこ ・在留資格が「留学」や「技能実習」のとき、学生証、社員証など

口座を開くと、キャッシュカードを作ることができます。カードがあると、銀行に行かなくてもATMを使うことができます。

※②の必要なものは、ゆうちょ銀行のホームページを見てください。

URL : <https://www.jp-bank.japanpost.jp/>



6-1-2. こんなときは…

- 住所や在留期限が変わったとき
住所、在留期限や在留資格、仕事などが変わったときは、口座を開いた銀行や近くの郵便局 (ゆうちょ銀行) にすぐ連絡してください。連絡をしないと、口座を使うことができません。
- 国へ帰るとき、口座を使わなくなったとき
使わない口座を、銀行で解約<=契約をやめること>をします。
自分の口座、キャッシュカード、通帳、ログインID、パスワードを他の人にあげたり、売ったり、もらったりしてはいけません。犯罪です。
- 海外へお金を送るとき
銀行や、いくつかの郵便局、ゆうちょ銀行では、海外にお金を送ることができます。
送る方法や手数料<=お金を送るときにかかるお金>は銀行によってちがいます。お金を送るとき、マイナンバーを見せなければならないかもしれません。わからなかったら、銀行に聞いてください。

6-2. 郵便局

6-2-1. 日本にはどんな郵便物がありますか？

郵便物<=郵便で出すもの>には、はがきや手紙などがあります。

届ける方法もいろいろあります。

・「速達」…いつもより早く相手に届けることができます

・「書留」…相手が受け取ったことがわかります

大きさや重さ、送る方法などで料金や届く日がちがいます。

※料金などは、郵便局のホームページを見てください。

URL : <https://www.post.japanpost.jp/> (英語あり)



6-2-2. 郵便や荷物を受け取ることができなかつたとき (郵便物等お預かりのお知らせ)

家にいないときに郵便や荷物が届いたら、「郵便物等お預かりのお知らせ」がポストに入ります。

郵便や荷物をうけとるために、郵便局に行くか、再配達<=もう一度届けてもらうこと>の申し込みをしてください。

※郵便局のWEBサイトを見てください。(英語・中国語・韓国語)

URL : https://www.post.japanpost.jp/int/ems/ryugaku/intl_student/



6-2-3. 海外へ送るとき

船や飛行機で送る方法やEMS (国際スピード郵便) で送る方法があります。海外に荷物を送るときは、郵便局のホームページ (=国際マイページ) で「送り状」を作らなければなりません。送り状を作って、送る相手の国に、どんなものを送るか知らせなければなりません。荷物を送る場所や、重さ、送る方法で料金が変わります。

※郵便局のWEBサイトを見てください。

URL : <https://www.post.japanpost.jp/int/index.html>



6-2-4. 金沢市内の大きい郵便局

大きい郵便局は、土曜日・日曜日・祝日もあいています。あいている時間を調べてください。

	住所	電話
金沢中央郵便局	三社町 1-1	0570-036-846
新金沢郵便局	新保本 4-65-2	0570-021-895
金沢南郵便局	泉野町 6-17-1	0570-084-595
栗崎郵便局	栗崎町 2-383-2	0570-943-358